



辻川だより

[復刊]

創刊号 [2007 春号] 平成19年4月7日発行

発行 辻川区 [辻川公民館]
〒679-2204 福崎町西田原 1227
TEL 0790-22-5763
ホームページ http://www10.plala.or.jp/tujikawa/public_html/

『辻川だより』 の発行に寄せて

区長 釜坂道弘

この度、広報誌『辻川だより』を発行することにしました。

私が区長になって最初に思ったことは、区民の皆様が自分達の住んでいるこの街をどのような街にすることを望んでおられるのか、ということでした。そのためにも、皆様の思いを知ることが非常に重要なことだと考えました。また、辻川区が今、どのような事業に取り組もうとしているのか、その動向を知ってもらうことも非常に大切であると考えていました。

この広報誌の発行によって、皆様との意思の疎通を図りたいと思っています。さらに今後は、区民の皆様と共に、相互に連携を図りながら、辻川区のすばらしい将来に向けた街づくりが全員参加で出来るよう一緒になって考えていきたいと思っています。

今、辻川区では柳田國男生家・歴史民俗資料館(旧郡役所)・大庄屋三木家住宅・旧辻川郵便局など、歴史的文化施設を保護・活用しながら地域づくりに取り組もうとしています。貴重な資産が先輩方のご努力のお陰で辻川区に残されたことに感謝しつつ、これらを活用した地域づくりに皆様と一緒に取り組んでいきたいと考えています。

この広報誌『辻川だより』の発行が、住民の参画と協働による街づくりの一助になることを期待しています。そのためにも、辻川区の皆様には身近なニュースや「思い」をどしどし投稿していただき、皆でつくる『たより』にして

いきましょう。



事業報告

◆2月2日(金)

隣保長会議 が開催されました。内容を報告します。

- ① ブロック長選出〔裏の一覧参照〕
- ② 町内会費徴収について
- ③ 2～4月の行事・事業について
- ④ 平成19年度補助事業として
 - 兵庫県や福崎町への要望事項
 - 国道312号線(辻川北信号より北)側溝改修工事
 - 町道田尻～辻川線側溝清掃(マダオトから雲津川まで)カートの蓋を上げて
 - 歩道橋(町道田尻～辻川線)修理
 - 町道大門～西野線辻川界隈カラー舗装工事
 - 町道大門～西野線辻川北信号より西側の側溝改修工事
 - 大野歯科医院東側水路改良工事
 - 辻川山(三獅子山)整備事業
 - 街づくり事業

◆2月23日(金)

公民館で自治会研修会(人権尊重・青少年健全育成懇談会)が行われました。啓発ビデオ鑑賞に引き続き、嶋田町長、岡本教育長、福崎東中学校堀岡先生の各立場でのお話を受けての懇談では、参加者が31名(含主催者)と少なかつたにもかかわらず活発な意見交換がなされました。個人的には「支え合うお隣さん関係づくり」に関心がありました。お母さんやお祖母ちゃんが多く参加される地区の年中行事の「復権」が鍵になると思っています。『世間様』出てきてください。

◆3月4日(日)

鈴の森神社周辺(短歌の森～もみじ回廊)の下刈り及び整備を協議委員と「消防OB会」有志の約20名で行いました。



◆3月11日(日)

自主防災訓練(消防団主催)は朝まで残った雨のために中止になりましたが、消防団か仲介した消化器販売と詰め替えが公民館で行われました。薬剤の詰め替えは5年を目安とするそうです。



宮当番より祭礼行事報告

◆2月3日(土) 節分 年越祭

強風の中、消防団の協力を得て、無事執り行うことが出来ました。鈴の森神社と高藤稲荷には100名近い参拝者がありました。祭(斎)灯に当たりながらの“おでん”の振る舞いに身も心も温まりました。隣保の“女性部”の奮闘に父さん方は頭があがりません。

◆2月17日(土) 初午祭

あいにくの雨模様でしたが、多くの皆様のご参拝をいただき、福引きも大盛況でした。恒例の子ども相撲はテントを張っての“腕相撲”に変身しましたが、20名近い子ども達が楽しみました。福引き1等の景品は自転車・・・さて、どなたの手に。

[7隣保 鈴木常正]

◇当面の行事予定

- 7月8日(日) 夏戎(えびす)
- 7月16日(祝) 夏まつり

◆4月予定

「銀の馬車道」観光案内板設置

西播磨県民局から120万円の補助を受け、もちむぎのやかた南に設置される予定。辻川界隈の案内も含まれています。昨年末に「辻川界隈まちづくり交流会」が設置された鈴の森神社の大絵馬（下図、もちむぎ北駐車場）と併せてご覧ください。



表



裏



《お知らせとお願い》

★ゴミの収集について

ご家庭の“ごみ収集カレンダー”をご確認の上、日時・分別・出し方を守ってください。

★廃品回収について

古紙やアルミ缶、一升瓶、古着等は廃品回収（4月8日と12月上旬に小学校子供会が、9月上旬に幼稚園・保育所保護者会が実施）にご協力ください。 [堀・日下]

協議委員会は今

毎月第1土曜日に行われる協議委員会では今、○町営住宅跡地の返還、○秋祭り検討委員会の立ち上げとその位置づけ、○薬師山霊園墓地の運営、○町内会費・地租割の基準づくり、等の検討を始めています。また、防犯・街路灯の点検も行いました。

平成19年度辻川区役員一覧

4月から団体役員に一部変更(●)があります。ご確認ください。[4/7現在]

| | | | | |
|--------|---------------------|-----------|--------|-----------|
| 区 長 | 釜坂 道弘 | 8 | 松岡 秀隆 | ブロック 4 |
| 副区長 | 内藤 政義 | 9 | 埴岡 政秀 | |
| 会 計 | 鈴木 雅文 | ◎15 | 松井 憲由 | |
| 協議委員 | | 20 | 左納 三奈 | |
| | 新見 良一(総務) | 21 | 田畑 智恵子 | 5 |
| | 鈴木 智久(体育・広報) | 16 | 井上 良宣 | |
| | 小谷喜多男(住宅跡地・霊園) | 17 | 塩見 正 | |
| | 堀 一夫(環境) | 18 | 西田 和子 | |
| | 上延 教泰(文化) | ◎19 | 田中 克典 | |
| | 田崎 正和(広報・体育) | | | |
| | 日下 博義(環境) | | | |
| | 釜坂 好隆(土木) | | | |
| 会計監査 | 宮島 勇・有井 登 | | | |
| 隣保長 | 〔◎はブロック長〕 | | | |
| | 1 小谷 喜多男 | ブロック 1 | | |
| | 2 山下 豊久 | | | |
| | ◎ 3 日下 博義 | 2 | | |
| | 14 木村 健一郎 | | | |
| | 4 平岡 利昭 | | | |
| | ◎ 5 山下 恵美子 | 3 | | |
| | 6 西尾 美奈子 | | | |
| | 7 鈴木 常正 | | | |
| | 10 今田 祐一 | | | |
| | ◎11 鈴木 弘 | | | |
| | 12 西村 真由美 | | | |
| | 13 松岡 英二 | | | |
| 団体役員 | 〔代表のみ紹介〕 | | | |
| | 老人会 植田 登 (第2ｸﾞﾙｰﾌﾟ) | | | |
| | 井上 和重 (第1ｸﾞﾙｰﾌﾟ) | | | |
| | 只友 靖雄 (第3ｸﾞﾙｰﾌﾟ) | | | |
| | 女性部 塩見 郁江 | | | |
| | 商工部会 駒田 富男 | | | |
| | 農業部会 中村 武嗣 | | | |
| | 消防団 多田 裕之 ● | | | |
| | 青年団 山内 康司 | | | |
| | 小学PTA 多田 勝三 ● | | | |
| | 中学PTA 松岡 弘 ● | | | |
| 上部派遣役員 | | | | |
| | 民生委員 岡本 徳子・松岡 博子 | | | |
| | 補導委員 駒田 富男 | | | |
| | 青少年健全育成委員 鈴木 智久 | | | |
| | 体育普及委員 岡野 晴行 | | | |
| | 文化財協力委員 駒田 富男 | | | |

『山崎断層と地震』

1テーマ年4回(①地震に備える、②山崎断層とは、③地震マメ知識、④山崎断層の危険性)のシリーズで要点を簡潔にお届けします。[田崎]

第1回 地震に備える

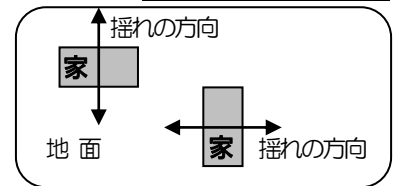
■自分の身は自分で守る。

①食器棚等、家具の転倒防止対策を(手前の足元に厚紙を差し込むだけでも大違い)②地震発生時に身近にあれば便利なもの;懐中電灯、スリッパ(割れたガラスが散乱)③避難前に;ブレーカーを落とし、ガスボンベの元栓を締める。

■家屋の揺れの方向は?

山崎断層が動くと、辻川では西向きに突き上げるような初動があると予測される。その後の大きな揺れでは、空から見て長方形の建物の場合、短辺方向に揺れる。家具を固定する前に、揺れにくい方向に家具を移動しておくことが肝要。

《空から見下ると...》



■辻川区民の最寄りの避難場所

- ・辻川公民館 (Tel.22-5763)
- ・田原小学校体育館 (Tel.22-0102)
- ・サルビア会館 (Tel.22-5848)

■連絡先を家族で共有

町外、県外の連絡先も決めておく。

当面の予定

- 4月 フラワーポット植え替え
- 5月 溝普請
- 6月 防犯灯設置
- 7月 各種団体・隣保長会議

編集後記

この辻川だよりは、年4回開催される各種団体・隣保長会議の席上で皆さんにお渡しできればと考えています。最初から多くを欲張らず、「報告」「お知らせとお願い」「予定」など、辻川区の記録を残すことを主眼に気軽に発行できればと思っています。次号から「区民の声」も取り上げる予定です。編集担当に余力があれば大化けするかも・・・少しだけご期待下さい。 [田崎・鈴木]